

学生満足度調査について

本校における自己点検・自己評価を適正に評価するためにも、教育を受けた学生に満足度調査を実施し、看護教育をどのように受け止めているのか把握することは、本校の看護教育を分析・検討する上でも意義が深いと考える。その一つとして、平成 21 年から当校で実施している学校運営アンケートを基に、調査内容を追加修正し「学生満足度調査」として、平成 28 年 3 月より卒業生を対象に実施している。これらは、今後の本校の教育の在り方を探るための基礎資料や自己点検・自己評価結果と相まって教育改革に活かしていきたいと考える。

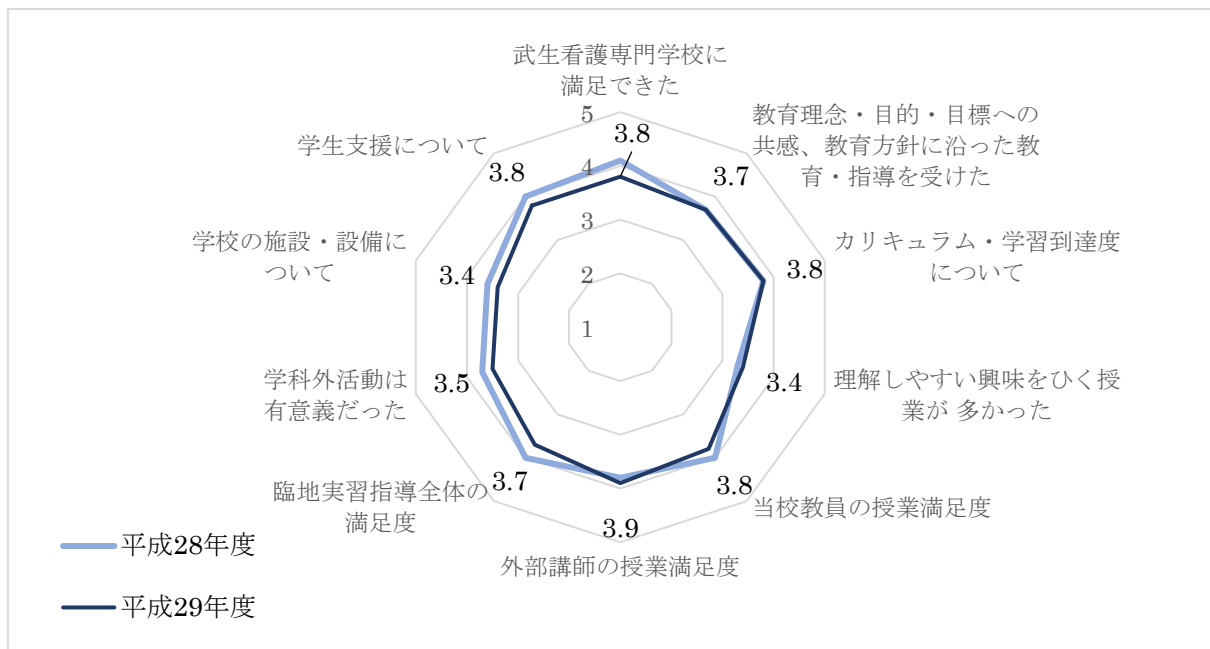
＜結果は以下の通り＞（平均値：少数第 2 位四捨五入）

- ・ 5 つのカテゴリー分類と「全体として当校に満足できたか」の調査項目を含め 33 項目を 5 段階評価で 3 年生にアンケート調査し、平均点を算出した。（回答率 100%）
- ・ 主な調査項目 10 項目についてグラフ化した。

評価区分は 5：非常にあてはまる 4：かなりあてはまる 3：だいたいあてはまる
2：あまりあてはまらない 1：全くあてはまらない

* 満足度調査の結果、いずれの評価項目もほぼ水準を満たしていた。

- ・ 全体でみると「武生看護専門学校に満足できた」「臨地実習指導全体の満足度」が昨年より 0.3 ポイント低下。「学科以外活動」「学校の施設・設備」の各 0.2 ポイント低下がみられた。学生による自治体活動の企画・実施・参加に消極的な面と、校舎の老朽化に伴うバード面の不都合さを感じていることがわかった。また卒業生 25 名と少人数・小グループでの実習環境であったにも関わらず、臨地実習全体の満足度が低く、教員の授業満足度についても前年より低い結果と相まって、全体的な学校満足度の低下につながったのではないかと考える。



＜自由意見＞

- ・ 基礎的な解剖生理については、もっと早い段階から東京アカデミーなどの先生に来てもらい全体的な復習ができる機会があると良かった。
- ・ 実習中も（国試対策）が大切であると言われていたが、毎日の記録で対策が取れなかった。
- ・ どの先生も熱心に教えてくださって勉強になった。ありがとうございました。
- ・ 進路指導で自分の気持ちを後押ししてくれて、良かったです。
- ・ 最後まで親身に就職への手助けをしてもらい、安心しました。
- ・ 夏は暑いし冬は寒いので、冷暖房の時期を早めて欲しい。